

企画展

ぼるか なるか 紙なるか

— 滋賀大学  所蔵
フランスの貴重自筆書簡

Clément Colson 第1期

クレマン・コルソン

1月7日(火) - 4月30日(木)

Léon Say 第2期

レオン・セー

5月7日(木) - 8月31日(月)

François Guizot 第3期

フランソワ・ギゾー

9月2日(水) - 12月25日(金)

しがだい資料展示コーナー

滋賀大学彦根キャンパス

総合研究棟〈士魂商才館〉1階

開館時間：09：00～17：00 観覧料：無料

休館日：土・日・祝日

(その他、臨時休館をする場合があります)

2020.

1.7 (Tue) → 12.25 (Fri)

企画展

はるかなる手紙

－滋賀大学所蔵フランスの貴重自筆書簡

今回の展示では、滋賀大学が所蔵する、フランスの3人の歴史的人物の自筆書簡を3期にわたって紹介します。これらの書簡はいずれも、偶然めぐり合わせで滋賀大学にやってきたものです。

第1期に展示するのは、経済学者コルソン(Clement Colson, 1853-1939)による1923年付の書簡2通です。コルソンは、学者としてだけでなく高級官僚としても華々しい活躍をした人です。

第2期に展示するのは、経済学者レオン・セー(Léon Say, 1826-1896)の1883年付の書簡です。セーもまた財務大臣を3度つとめ、日本銀行の設立にも大きな影響力を及ぼしました。

第3期に展示するのは、著名な歴史家で、首相としても名を馳せたギゾー(François Pierre Guillaume Guizot, 1787-1874)の1833年付の書簡です。

本展示では、書簡の内容だけでなく、歴史的背景や、舞台となったパリの雰囲気もお伝えし、皆さんをはるかなる場所と時間の旅に誘います。

監修: 御崎加代子(滋賀大学経済学部教授、専門分野はワルラスを中心とする経済学史、フランス経済思想史)

参考文献:

御崎加代子(資料紹介)「滋賀大学図書館所蔵 Clément Colson(1853-1939)の書簡について」『彦根論叢』第380号, 滋賀大学経済学会, 2009, 89-99.

御崎加代子(資料紹介)「滋賀大学図書館所蔵 Léon Say から Alfred de Foville への書簡(1883)」『彦根論叢』第412号, 滋賀大学経済学会, 2017, 68-71.

御崎加代子(資料紹介)「滋賀大学図書館所蔵 François Guizot の自筆書簡(1833)について」『滋賀大学経済学部研究年報』Vol. 25, 滋賀大学経済学部, 2018, 123-126.

記

会場 滋賀大学総合研究棟〈士魂商才館〉1階 しがだい資料展示コーナー

開催期間 第1期: 2020年1月7日(火)～4月30日(木)

第2期: 5月7日(木)～8月31日(月)

第3期: 9月2日(水)～12月25日(金)

※土・日・祝日は休館(その他、臨時休館をする場合があります)

時間 9:00～17:00(入場無料)

◆お問い合わせ◆

滋賀大学経済経営研究所

〒522-8522 彦根市馬場1-1-1

Tel. 0749-27-1047 Fax. 0749-27-1397

E-mail ebr@biwako.shiga-u.ac.jp

URL <http://www.biwako.shiga-u.ac.jp/eml/index.htm>

第1期ギャラリートークのお知らせ

2020/1/9(木)、2/13(木)、
3/6(金)、4/16(木)

いずれも12:10～12:30

監修・御崎加代子教授によるギャラリートークを開催します。事前申込み不要。直接会場までお越しください。
※都合により予告なく中止する場合があります。